

授業科目 助産管理学

【担当教員名】 塚本 康子	対象学年	4	対象学科	看護（助産師コースのみ必修選択）
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	○
【概要・一般目標：G10】 助産業務の質が向上し、助産師の専門性が発揮できるように、助産管理の基礎を修得する。				
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 助産管理の基本概念について説明できる。 2. 病院における助産管理の実際を説明できる。 3. 助産所における助産管理の実際を説明できる。 4. 国際化社会における助産師の活動を知り、その役割について考える。 5. 助産師の業務を理解し、助産師の専門性について考察する。 6. 助産管理に関わる社会保障制度を説明できる。				
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	助産管理とは		1	講義
2	病院における助産管理		2. 6	講義
3	病院における助産管理		2. 5	講義、演習
4	助産所における助産管理		3. 6	講義
5	助産所における助産管理		3. 5	講義、演習
6	地域における助産師の活動		3. 5	講義
7	国際化社会における助産師の活動と役割		4. 5	講義
8	助産師の危機管理		2. 3. 5	講義、GW
9	助産師の危機管理		2. 3. 5	GW
10	助産師の危機管理		2. 3. 5	発表
11	助産所における地域母子保健活動の実際		3. 5. 6	演習
12	助産所における地域母子保健活動の実際		3. 5. 6	演習
13	助産所における管理の実際		3. 5. 6	演習
14	助産所における管理の実際		3. 5. 6	演習
15	まとめ			
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	助産学講座 10 助産管理	武谷雄二、前原澄子編	医学書院	2010
参考書	必要に応じ随時提示します。			
その他の資料				
【評価方法】 出席 10 点 レポート 90 点	【履修上の留意点】 助産師の専門性について考えて欲しい。			